

議会だより

第130号/2010.8



長生村観光地奥き網

第2回定例会5月・6月会議

おもな内容

	ページ
●新議員の抱負……………	2
●5月会議で決まったこと……………	4
●6月会議で決まったこと……………	6
●一般質問(10名)……………	8
●議会活動の報告……………	16

発行/長生村議会

編集/議会だより編集委員会



村の木「ラカンマキ」



村の花「ハマヒルガオ」

私の抱負

井下田政美(51歳)

長生村水口284-3番地



1期

このたびの議会議員選挙におきましては、皆様の絶大なご支援を賜り初当選させていただきました。

「大衆と共に語り、大衆と共に戦い、大衆の中に死んでいく」の公明党立党精神を胸に、村民の皆様のために全力で働いてまいります。

矢部眞男(61歳)

長生村信友1779番地



1期

今回の議会議員選挙に、皆様方の温いご支援により当選することができました。「住民の声を村政に」を座右の銘として、子供からお年寄りまで、安心して暮らせる村づくりを目指して頑張ります。皆様の貴重なご意見、ご要望等をお聞かせください。

石川吉一(58歳)

長生村一松茂3436-3番地



1期

このたび皆様のご支援で初当選させていただきました。

村民と語り合い、少子高齢化、教育、防災対策等、村の現状を勉強し活動します。村民と行政が協働し、「住んで良かった」と思える「ながいき村」を村民の皆さんと一緒に進めます。

門口昭(61歳)

長生村石沼44-13番地



1期

行政の原点は「住民が安心して生活できる」に尽きると思います。少子高齢化に向かい、今やらなければならぬことは何か、備えるべきは何か、平和憲法の精神を村政に生かし、村民の、村民による、村民のための議会づくりを皆様と共に進めてまいります。

増子勇男(59歳)

長生村宮成2660-7番地



1期

県内唯一の村になった「長生村」。

私は、次の世代の子どもたちに、「住んで良かった長生村」を残していきたいと考えています。

そして、私に投じていただいた多くの村民の声を大事にして「村民協働の村づくり」を支えていきます。

小倉利一(62歳)

長生村本郷5342-4番地



1期

皆様のご支援で初当選させていただきます。

村民参加の行政を目指し、福祉・教育はもちろん産業の活性化による財源と雇用の確保・農業振興と観光農業の融合と発展・住環境整備を村民の皆様方とともに活動してまいります。

千葉一雅(59歳)

長生村本郷2577番地



1期

このたびは、皆様の温かいご支援を賜り初当選させていただきました。

村民の方々のご意見、ご要望に耳を傾け「村政への橋渡し役」を私の基本理念とし行動してまいります。

そして農商工連携による元気な村を目指し全力で取り組みたいと思います。

山口裕之(55歳)

長生村金田2873番地



2期

地方分権型の社会を見え、本村も議会改革に取り組んでいます。

議会基本条例に基づいて、議会機能を十分に活用しながら、福祉・教育・産業・環境のさらなる拡充を図り、「住民が主人公」の安心、安全な村づくりに全力で取り組みます。

議会議員としての

阿井市郎(63歳)

長生村七井土17301番地



2期

地方行政一筋に培ってきた経験と知識を生かし「ふる里長生」を安心して子育てのできる村、健康でいきいき暮らせる村にし、次世代を担う子どもたちに伝え「安全で安心して暮らせるむらづくり」を目指し、皆様と共に考え、共に行動してまいります。

小高陽一(58歳)

長生村岩沼619番地



5期

1期からの私のモットーである「共に考え、共に行動する」を原点に、福祉・教育・産業・道路等、パランスのとれた行政を目指します。
厳しさを増す財政状況のもと、役場、議会、住民のチームワークで県下唯一の村を盛り上げましょう。

片岡啓治(58歳)

長生村一松内37331番地



2期

現在の村財政は厳しい状況にあり、歳出抑制に努力しておりますが、将来的に行政サービスの低下を招くのではと危惧しています。今後、福祉・介護等を充実していくには、抜本的な財源確保が必要です。企業誘致等を推進し財源確保に努力いたします。

東間永次(64歳)

長生村鷲156番地



6期

これから、少子高齢化の波が徐々に押し寄せてきます。「子どもは国の宝」です。安心して、子どもを産み育てられる社会環境でなければなりません。
高齢者も、日々安心して暮らせるように、皆様の声に耳を傾け、努力してまいります。

鈴木征男(70歳)

長生村一松27081番地



2期

私は、いのちと暮らしを守る政治を目標に頑張りまします。「国保税が高く納税がキツイ、仕事が無いので生活していけない、駅前開発より防犯灯をふやして」など日本共産党のアンケートの声です。役場や買い物に気軽にいける巡回バスの要求と共に実現を目指します。

関克也(50歳)

長生村信友1935153番地



6期

国保税の引き下げを求め、千人を超える署名に寄せられた「生活を何とかしてほしい」という願いや、近所のスーパーがなくなつて「駅周辺整備よりも巡回バスを先に実現してほしい」という切実な声など、寄せられた「村民の願い」実現にがんばります。

高山昌治(63歳)

長生村本郷1367番地



3期

「活力のある村づくり」私は2期、8年農業関係を中心に活動してまいりました。
3期目も、初心を忘れる事なく「安全で安心して暮らせる緑豊かな村づくり」に、皆様と共に取り組んでまいります。ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

中村秀美(49歳)

長生村一松丁3472番地



6期

行政・議会に対する住民の要望が多様化する一方、厳しい経済情勢を受けて雇用の確保や生活弱者に対する経済的支援の拡充が喫緊の課題となっています。
議会改革を通じ、住民の期待に的確に応え、住民の皆様が安心して暮らせる自治体の構築を目指します。

議会構成決まる

新たなスタート

5月2日の任期満了に伴う改選により、新たな16人のメンバーでスタートしました。任期は平成26年5月2日までの4年間です。

また、改選後の初議会を5月12日に開催しました。

正副議長の選挙や各常任委員の選任などをおこない、議長に中村秀美議員、副議長に高山昌治議員が再選されました。

その他の新役員の構成は以下のとおりです。

この他に報告2件、承認1件、同意1件、特別委員会設置の発議案2件が上程されました。

就任のごあいさつ

この度、議員各位のご推挙により、前期に引き続き議長・副議長の職に就くことになりました。

地方分権の進展に伴い、より効率的で自立性の高い自治体の構築が求められるなかで、村の財政は、依然厳しい状況にあります。

こうした状況に適應するためには、自主財源の確保をはかるとともに、必要性や執行効果を精査して、事

業の優先順位を定めることが重要になります。

私たち村議会は、地方自治の目的とする住民福祉の向上に向けて、議会改革を推進し、限られた財源で公平かつ適切に村政が執行されるよう、住民を代表する議事機関としての使命と責任を全うしてまいります。

結びに、住民の皆様のご多幸を心からご祈念申し上げます。挨拶といたします。

各委員会の構成

総務常任委員会

総務課、企画財政課、税務課、会計課、選挙管理委員会、監査委員、議会事務局に属する事項を所管します。

- 委員長 小高 陽一
- 副委員長 山口 裕之
- 委員 中村 秀美
- 委員 鈴木 征男
- 委員 小倉 利一
- 委員 山口 昭

産業土木常任委員会

産業課、建設課、農業委員会に属する事項を所管します。

- 委員長 片岡 啓治
- 副委員長 東間 永次
- 委員 高山 昌治
- 委員 矢部 眞男
- 委員 増子 勇男

教育民生常任委員会

住民課、福祉課、健康推進課、下水環境課、教育委員会に属する事項を所管します。

- 委員長 関 克也
- 副委員長 阿井 市郎
- 委員 千葉 一雅
- 委員 石川 吉一
- 委員 井下田政美

議会運営委員会

議会を円滑に運営するために、常任委員会とは別に設置される委員会です。

選任された委員は次のとおりです。

- 委員長 小高 陽一
- 副委員長 関 克也
- 委員 東間 永次
- 委員 片岡 啓治
- 委員 山口 裕之
- 委員 阿井 市郎



副議長 高山昌治

議長 中村秀美

**長生郡市広域市町村圏
組合議会議員の選挙**

議会から次の2人が選出
されました。

中村 秀美
東間 永次

**一宮聖苑組合議会
議員の選挙**

議会から次の議員が選出
されました。

鈴木 征男

**後期高齢者医療広域
連合議会議員の選挙**

議会から次の議員が選出
されました。

関 克也

**総合開発審議会委
員の指名**

議会から次の3人が選出
されました。

鈴木 征男
小倉 利一
矢部 眞男

**専決処分した事件
の報告について**

会計年度末における、日切
れ扱いの法改正に伴う条
例の一部改正について、専決
処分書の報告がおこなわれ
ました。

税条例の一部改正

村議会は、地方税法改正
に伴う、長生村税条例の一
部改正による専決処分の報
告を受けました。

税条例改正の主な内容は、
15歳以下の年少扶養控除の
廃止に伴うものや、たばこ
税の税率引き上げ(平成22
年10月1日施行)などが含
まれます。

**国保条例の一部
改正**

①リストラなどで職を失つ
た方が、在職中と同程度の
保険料負担で医療保険に加入
できることになりました。
②株式上場に係る国民健康
保険税の課税の特例につき、

上場株式等の配当所得が損
益通算できるようになりま
した。

これにより村の条例に、
課税の特例の条文を追加す
ることになりました。

**専決処分した事件
の承認について**

地方自治法第179条第
1項の規定により、一般会
計補正予算(第5号)を専決
処分した事件の承認につい
て説明があり、質疑の結果、
原案のとおり可決しました。

内容については、子ども
手当の支給に関する法律等
の公布が遅れ、21年度中に
子ども手当システム導入委
託事業(223万5千円)が、
執行できなかつたためです。

**※用語解説
専決処分とは**

条例の制定・改廃、予算の
決定その他、議会が議決又
は決定すべき事件について、
法定事由に該当する場合又
は議会の議決により委任さ

れた場合に、村長が議会に
代わってこれを処分するこ
とをいう。

**教育委員会委員の
任命同意について**

教育委員会委員の狩野正
基氏が平成22年3月31日を
もって健康上の理由で退職
されました。

新たな委員に御園龍太氏
の任命同意案が議会に提案
され、採決の結果、賛成少数
で否決となりました。

**議会改革特別委員
会設置に関する決
議について**

議会改革を検討するため、
「議会改革特別委員会」が、
改めて設置されました。

これは、不断に長生村の
議会改革を進めるため、協
議をおこなう機関として、
全議員で構成され、設置期
間は議員の任期満了までと
なります。

(地方自治法第110条お
よび、委員会条例第4条)

**滞納整理のあり方
に関する調査特別
委員会設置に関す
る決議について**

本年4月に設置され、議
員任期満了により廃止され
ていた「滞納整理のあり方
に関する調査特別委員会」
の設置が、3名の発議者に
より再提案されました。

住民福祉の増進をはかる
ことを基本に、公平、公正な
税収は不可欠と全会一致で
可決されました。



村議会の議場

第2回定例会6月会議

平成22年第2回議会定例会6月会議を、6月15日から18日の会期4日間で開催しました。

本定例会6月会議では、同意1件、議案4件、請願4件が上程されました。今議会は追加日程により、議員の緊急質問、議案訂正の許可、請願に対する意見書、委員会の所管事務所調査の申し出がありました。一般質問では、10人の議員が論議を交わりました。

緊急質問

関議員より、教育委員の選任に関して緊急質問したいとの発言があり、採決の結果、発言が許可されました。

議員

専任の教育長が不在の状態が続いている問題は見逃さず、

教育委員会は村内の小中学校の事務を管理し、学校の組織編成・教育課程・教材・教職員などに関する事務を取り扱うとともに、社会教育・文化財・体育などに関する事務を管理し執行する。教育長は教育委員会の事務局を指揮監督して事務を処理することとされて

います。

大事な教育委員会の事務の中心者を欠いている現状は、良くないと考えますが見解を伺います。

村長

この間、教育委員の任命に同意を得られなかった経過があり、このままではいけないだろうと思っています。

議員

提案ですが、東京都中野区では、自薦他薦で教育委員にふさわしい方を登録して、その中から首長が選んで提案しています。村長の見解を伺います。

村長

方法を良く検討し、具体的に、皆さんにも相談していきたいと思っています。

議案の訂正を許可

「長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について」が訂正されました。

事前配布された議案に、議会から不備があるとの指摘を受けたため、議案の訂正の申し出が提案され、議会は許可しました。

内容は、課税限度額の引き上げについて、村が精査した結果、一部負担増となる人が生じることが判明したため、引き上げを見送ることとしたものです。



繰越明許費繰越計算書について

地方自治法施行令第146条第2項(普通地方公共団体の長は、繰越明許費に係る歳出予算の経費を翌年度に繰り越したときは、翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、次の会議においてこれを議会に報告しなければならぬ。)に繰越計算書が規定されています。

繰越計算書の主な事業は、次のとおりです。

- 鯉名踏切JR負担金 1億5千万円
 - 道路改良、排水整備工事 2980万円
 - 文化会館舞台設備更新 1533万8千円
 - 3小学校設備修繕費 868万4千円
- その他に、1796万円が報告されました。

国保税条例の一部改正を可決

平成22年度の国民健康保険法施行令および地方税法施行令の改正により、低所得者への応益割の軽減基準

が変更され、6割軽減が7割に、4割軽減が5割に、あらたに2割軽減をもうけ、負担軽減をはかるものです。

監査委員の選出について

議会改選に伴い、議会の同意を得て、議員のうちから選任される監査委員として、阿井市郎議員が選任されました。(地方自治法第96条第1項)

同議員は、財務管理、経営管理に関し優れた識見を有し適任と認められたものです。

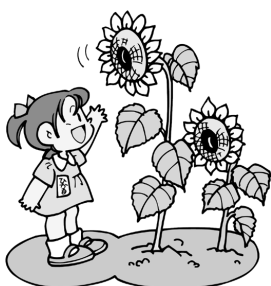
長生村七井土

173011番地

昭和21年10月4日生



阿井市郎議員



平成22年度一般会計補正予算を可決

既定の予算に、歳入歳出それぞれ1374万7千円を追加し、48億674万7千円とする補正予算が提案され、可決しました。

歳入については、主に前年度繰越金や雑入としてコミューティー助成事業補助金などです。

歳出については、主なものは次のとおりです。

人事異動に伴う人件費の補正。

高崎・高谷原・向原の各自治会館トイレ水洗化のための補助金、大坪東部自治会館の建替えに対する補助金。

高根保育所の浄化槽ポンプ2台の交換修繕費、一松小学校の電話設備の取り替え工事費。

また、今年10月から中央公民館職員を文化会館に異動し、文化会館で2施設を一元管理するため、公民館に臨時職員1名をおくための賃金の計上です。

さらに、文化会館に通信カラオケ機の購入予算などが主なものです。

請願・意見書

第2回議会定例会6月会議に、請願4件が上程されました。

各請願については次のとおりです。

○請願第2号

「国宮かんがい排水事業「両総地区」の完成に向けての意見書」採択に関する請願

請願者 両総土地改良区

紹介議員 小高陽一

○請願第3号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願

請願者 子供たちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連合会（22団体）

紹介議員 片岡啓治

○請願第4号

「国における平成23年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

請願者 子供たちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連合会（22団体）

紹介議員 阿井市郎

請願第2号から4号まで、紹介議員より趣旨説明があり、質疑・討論・採決をおこない、採択しました。

続いて、3件の請願による意見書案が上程され、全て可決されました。

紹介議員 片岡啓治
○請願第5号
「地域の雨水排水対策を求める意見書」採択に関する請願
請願者 中峯徳治他2名
紹介議員 阿井市郎
請願第2号から4号まで、紹介議員より趣旨説明があり、質疑・討論・採決をおこない、採択しました。

また、請願第5号は、調査検討の必要性を認め、産業土木常任委員会に付託することに決定しました。



請願第5号の現地調査

6月会議の審議結果一覧表

議案等番号	件名	議決結果	
議案第24号	長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の訂正について	許可	
報告第3号	繰越明許費繰越計算書について 〔平成21年度長生村一般会計補正予算（第4号・第5号）〕		
同意第3号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	全員一致
議案第24号	長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第25号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決	全員一致
議案第26号	千葉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決	全員一致
議案第27号	平成22年度長生村一般会計補正予算（第1号）	原案可決	全員一致
請願第2号～ 請願第4号	「国宮かんがい排水事業「両総地区」の完成にむけての意見書」採択に関する請願書 他2件	採択	全員一致
請願第5号	「地域の雨水排水整備」を求める請願書	産業土木常任委員会へ付託	
発議案第5号～ 発議案第7号	国宮かんがい排水事業「両総地区」の完成にむけての意見書提出について 他2件	原案可決	全員一致
	委員会閉会中の所管事務調査について（2件）	承認	

定例会6月会議

一般質問

10人の議員が議論を交わしました。

津波避難タワー設置 と大規模な合同訓練 の実施を

山口 裕之 議員

津波発生時における災害
対策の実効性について

議員

チリ地震発生に伴い、津波の被害が懸念されましたが、防災対策をどうまとめたのか伺います。

総務課長

実際に住民の避難等が必要となつた場合、その対応策に心配な点があり、住民参加による防災訓練が必要と強く感じました。

議員

白子・長生・宮の3町村での津波災害における合同訓練を実施する考えはないか伺います。

総務課長

津波等の災害を想定し、防災訓練の拡大や近隣市町村との合同訓練を今後検討してまいります。

議員

沼津市では、一時的な避難場所として、津波避難タワーが3基設置されています。同市は、新たに4基の避難タワーの設置を予定していますが、本村も避難タワーを設置する考えがないか伺います。

総務課長

第5次総合計画に盛り込む予定であり、十分に検討してまいります。



津波避難タワー（沼津市）

教育行政について

議員

村は今後、教育環境をどのよう
に整備していくのか伺いま
す。

教育長職務代理者

本村は、県の示す学校教育指導指針の趣旨を踏まえ、次の項目を重点目標に努力しています。

①学力の充実・向上と個性を生かす教育

②豊かな人間性を育む教育

③社会の変化に対応する教育

議員

④教職員の資質能力向上
道徳教育について「親学」を推進し、「心のノート」という道徳本を推奨する自治体があります。心のノートは内心の自由を侵害する懸念があり、その点で問題があるように思います。

本村の見解を伺います。

教育長職務代理者

本村の小学校では、「みんなの道徳」、中学校には「新しい道」という道徳本を使用しています。また教育委員会から「心のノート」を推奨し、使うように指導した

ことはなく、今後も推奨する考えはありません。

議員

教育委員の選任は、様々な課題を担う重要な選択であり、また、教育長不在は、村の教育委員会をはじめ教職員、保護者、生徒達にとって良いとは思いません。

正しい道徳を身に付け、基本的な人権や生命の大切さを学ぶためにも日本国憲法を遵守し、遂行出来る教育委員人事をはかる考えがないか伺います。

村長

村内外から高く評価されている方を次の教育委員として5月会議に提案しましたが、承認を得られませんでした。私の心情としては混乱をしている状態です。このままでいいとは思っておりません。しばらく時間をいただきたいと思えます。

山口議員から他に次のような質問がありました

◇第5次総合計画策定の進捗状況について

子宮頸がんワクチン接種に助成を

鈴木 征男 議員



婦人科検診の様子

実施するなど検討できないか伺います。

健康推進課長 子宮頸がんに限らず任意のワクチン接種の補助について、管内の協議要望が白子町からであり、近く協議します。

議員 郡内でのイニシアチブをとるよう村長に求めますが考えを伺います。

村長 子宮頸がんワクチンについては非常に効果があると認識しています。準備ができれば早急に実施したい考えを持っています。

議員 郡内で取り組みがすすめば、国の公費助成の促進につながります。その点、村長の見解を伺います。

村長 千葉県の副知事と会合がありまして。県としてワクチン助成をおこなうように、村として求めます。

議員 村では75歳以上人間ドック利用の助成がありません。

高齢者の人間ドックに助成を

議員 村では75歳以上人間ドック利用の助成がありません。

人間ドックの助成を求めますが考えを伺います。

村長 平成23年度から始まる第5次総合計画の中で準備を進めています。

議員 郡内の人間ドック助成の実施状況を伺います。

住民課長 現在未実施は、茂原市と長生村です。

議員 千葉県後期高齢者医療広域連合に、人間ドック助成制度があるか伺います。

住民課長 現在村では74歳未満の国民健康保険加入者を対象として7割の助成で、限度額を4万円とする助成制度があります。

後期高齢者も同様の助成制度を定めると広域連合から全額助成される見込みです。

鈴木議員から他にどのような質問がありました

◇広域で処理する可燃・不燃・資源ごみの現状と村の取り組みについて

産業の活性化と観光村づくり協議会について

小倉 利一 議員

議員 観光村づくり協議会の設置目的、過去5年間の実績、今後の計画について伺います。

村長 観光による村づくりについては、画検討調整を行い、産業の活性化を目指します。実績は農業体験ツアーで4回153名の参加、落花生オーナー制度については3年で377口の入会者がありました。

今後、参加農家を増やし農産物の有利販売を推進したいと考えています。

議員 5年間の実績として今ある事業が落花生オーナーだけでは寂しいが、他の計画はない

議員 子宮頸がんは、子宮口にできる癌で、ウイルスは、性交渉によって感染するため、十代前半にワクチンを接種すれば7割以上が予防できるとされています。予防ワクチンの効果について村の考えを伺います。

村長 ワクチンと合わせて、成人後の子宮がん健診を受けなければ、完全な予防にならないと言われています。

議員 村としてワクチン接種の助成を求めます。

いすみ市は、小学6年生

健康推進課長 例えば小学生・中学生と範囲を広げて初年度実施すれば、全額補助で一千万円程度です。

現在、検討しているところですが。

議員 村としてワクチン接種費用の助成をするように求めますが考えを伺います。

村長 保護者の方にアンケートをとり、その結果をふまえ対応する考えです。

議員 白子町が助成の方向と聞いています。郡内で同一歩調で実

施するなど検討できないか伺います。